

## 新しい機器が導入されました

記述：診療放射線科

伊藤 誠一

老朽化・故障時の部品の供給停止に伴い新しい**眼底検査の機器**を更新いたしました。

眼底検査といわれてもピンと来ない方もあると思いますが、眼底(目の奥)は身体の中で唯一、血管や神経細胞を直接観察できる場所です。眼底の血管の状態は脳の血管と似た状態を示し、高血圧や動脈硬化の進行度、眼球の病気、脳腫瘍、糖尿病などの発見の手がかりになり図1のような写真が撮れます

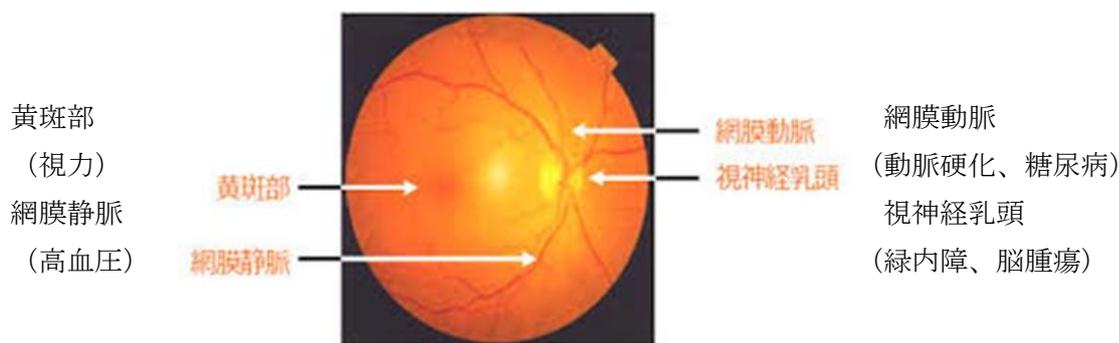


図1 眼底写真

※ ( ) は眼底写真で発見できる症状や病気

今回導入した装置は無散瞳デジタル眼底カメラで、最新式の高解像度装置です。

画像のデジタル化に伴う軽量化、視認性の良化・操作性の向上により検査がスムーズに検査時間の短縮が可能となりました。

出来上がった画像は従来より鮮明で血管が見やすく検査の質の全体的な向上にも繋がります。



図2 今回導入した眼底検査機器